

令和4年7月2日（土）10:00～12:00、岐阜大学教育学部において自主公開講座「令和3年度特別支援教育センター研究成果報告会」が開催されました。6名の参加者を得ました。

特別支援教育センター年報第29号に掲載された論文から、岐阜大学教育学部特別支援教育講座の鈴木祥隆先生に「特別支援学校教員の腰痛に関する研究の動向と展望－重症心身障害児への介助と指導方法の一考察」、岐阜大学教育学部附属特別支援教育センターの神野幸雄先生に「重度・重複障害児のコミュニケーション支援に関する一考察－大人との1対1の遊びを通したM児への療育実践の検討から－」を報告していただきました。岐阜県教育委員会特別支援教育課課長補佐有志智和氏からは助言・コメントをいただきました。

質疑応答の場面で、参加者による活発な意見の交流ができ、特別支援教育の実践面でのさらなる推進の方向について学び合うことができました。